

令和4年2月14日

在校生及び保護者の皆様
地域の皆様

中村女子高等学校
校長 伊藤 薫

高等看護専攻科1年生の新型コロナウイルスの感染について

平素より本校の教育活動に対しまして、ご理解を賜り深く感謝申し上げます。
先週木曜日（2月10日）、本校高等看護専攻科1年生複数名の新型コロナウイルスの感染が判明いたしました。

現在、感染者は自宅療養もしくは療養施設で過ごしているとの連絡を受けております。感染された学生の一日も早い回復を、心からお祈り申し上げます。

すでに学事文書課及び保健所の指示に従い今後の対応を考え、当面の対応を次のとおりとさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

すでに、感染者の学生の皆さんへは、保健所から連絡があり、指示が出されております。今後、濃厚接触者と見なされた場合は、保健所から連絡がありますし、連絡のなかった学生の皆さんは対象者でないことを申し添えます。

2月16日(水)までは、高等看護専攻科1年生は、家庭学習日とし、学校に登校せず、自宅待機とします。

2月17日(木)以降は、該当学生（陽性者、濃厚接触者）以外は行動制限がありませんので、通常の学校生活を行う予定です。学校からの指示がありますのでその指示に従ってください。

これからも関係機関との連携を密にしながら対応を進めてまいります。

今後、生徒や保護者の皆様には、体調に変化を感じるようなことがありましたら十分慎重な行動をとっていただき最寄りの保健所にご相談していただくと同時に、学校までご連絡いただけますと幸いです。

なお、変更がある場合は、保護者の皆様には学校安心メール「なかりんメール」もしくはホームページ（HP）で、お子様には「Classroom」でお知らせします。

最後に、感染した方をはじめ、そのご家族などに対するうわさ話やSNS等への書き込みをすることは、そのつもりがなくても、人を傷つけたり、不安を拡大したりすることに繋がります。常に相手の立場に立って、思いやりのある行動をお願いいたします。